

活動の概要

タイトル

若旅地区のどんどん焼き

活動の背景や目的、活動内容について（200字程度）

「若旅地区のどんどん焼き」は、昭和時代以前より伝承される真岡市の伝統祭事である。神社の飾りや繁茂していた孟宗竹の処分をするとともに、豊作や地域住民の健康を祈願する祭事となった。この日ばかりは市外に出た子どもたちも帰省し、行事に参加する姿が見られる。地域内外から人が集まり「わが郷賑わいを」もたらす素晴らしい伝統文化である。

活動の特徴や地域との繋がりについて（150字程度）

「若旅地区のどんどん焼き」は、真岡市若旅地域に古くから伝わる豊作と地域住民の健康を願う祭事である。地域の農業者のみならず非農家や子ども、市外に転出した子どもたちなど多世代の住民が協力して祭りを支えることで、世代を超えたつながりが育まれている。本祭りは地域コミュニティの活性化に不可欠な文化的基盤となっている。

活動の効果波及について（150字程度）

「若旅地区のどんどん焼き」は、伝統文化の継承にとどまらず、地域住民の多世代間交流や協働の機会を創出し、地域内の結束を強める効果をもたらしている。

推薦理由（200字程度）

「若旅地区のどんどん焼き」は、真岡市若旅地域に古くから伝わる豊作と地域住民の健康を願う祭事であり、地域住民を中心に多世代で協力して継承している。本祭事は多世代間交流や農業の大切さを伝え、地域の結束と活力の源となっている。近年、後継者の地区外への就職や農業者の高齢化・離農等の課題があり集落機能が低下している中で、地区内外の子どもが集まることで、わが郷に賑わいをもたらす貴重な伝統行事である。今後とも広く伝え伝承すべく「若旅地区のどんどん焼き」を推薦します。